

各関係機関長 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病虫害防除所長
(公印省略)

令和7年度技術情報について

令和7年度技術情報第4号を発表したので送付します。

令和7年度技術情報第4号

令和8年3月5日
徳島県

ブロッコリー黒すす病におけるSDHI剤耐性菌の発生と防除対策について

県内のブロッコリー産地において殺菌剤の1系統であるSDHI剤による防除を行っても黒すす病の発生が認められる圃場が発生したため、薬剤に対する感受性検定を実施したところ、SDHI剤に対する耐性菌が確認されました。今後さらなる発生の拡大が懸念されるため、生産現場においては、発生状況の把握に努めるとともに、本系統以外の農薬による防除指導の徹底をお願いします。

農作物名：ブロッコリー (*Brassica oleracea var. italica*)

病虫害名：黒すす病

病原菌名：*Alternaria brassicicola*

1. 発生地域 主に県東部

2. 発生状況

県内の3市2町から採集したブロッコリー黒すす病菌に対し、SDHI剤加用培地を用いて感受性の有無を調査しました。その結果、供試菌株の80%以上と、高い頻度でSDHI剤に対する感受性の低下が認められました。

3. 防除対策

- (1) SDHI剤 (FRAC^注:7) を使用しても本病の発生が見られる圃場においては、SDHI剤の使用を控える。
- (2) 本病に対する登録農薬としてQoI剤 (FRAC:11) があるが、耐性菌発生リスクが高いため、QoI剤の使用は1作型につき1回にとどめる。

- (3) SDHI 剤、QoI 剤以外の系統の農薬を使用する。なお、本病に対して、SDHI 剤、QoI 剤以外の農薬は表 1 のとおり登録されている。
- (4) 隣接して栽培している作型への感染リスクが高いため、収穫後は速やかに残渣をすき込む。
- (5) 防除については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、農薬の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。

(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/tokushima>)

注) FRAC：殺菌剤の作用機構の分類コードで、同じ数字は同一系統であることを示します。

表1 ブロッコリー黒すす病の SDHI 剤、QoI 剤以外の登録農薬(令和8年3月3日現在)

商品名	使用時期	希釈倍率	散布液量	使用方法	使用回数	FRAC コード	登録
ジオゼット水和剤	収穫前日まで□	500倍	100~300L/10a	散布	3回以内	19	ブロッコリー
ナレート水和剤	収穫14日前まで	1000倍	100~300L/10a	散布	2回以内	31・M1	ブロッコリー
Zボルドー	発病前~発病初期	500倍	100~300L/10a	散布	—	M1	ブロッコリー
フジドーLフロアブル	発病前~発病初期	500倍	100~300L/10a	散布	—	M1	ブロッコリー

4. 防除効果試験

本センター内圃場にて SDHI 剤、QoI 剤以外の系統の農薬であるジオゼット水和剤とナレート水和剤の防除効果について実証したところ、両剤とも SDHI 剤の感受性菌及び耐性菌に対して、効果が認められました(図1)。つきましては、これらの農薬を使用し、耐性菌出現回避に努めてください。

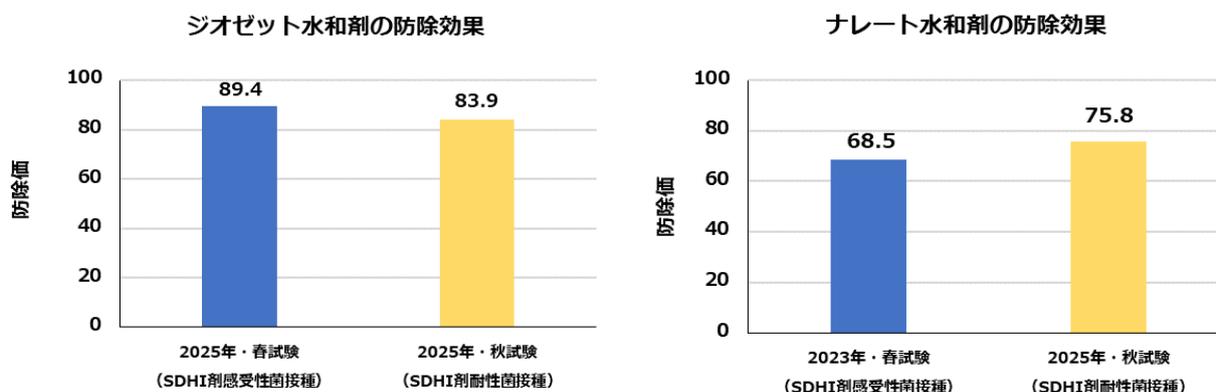


図1 ブロッコリー黒すす病に対する SDHI 剤及び QoI 剤以外の系統農薬の防除効果(葉)

○徳島県内の病害虫の発生予察情報、発生状況、防除法等をお知らせしています。

徳島県立農林水産総合技術支援センター病害虫防除所

所在地 〒779-3233 徳島県名西郡石井町石井字石井 1660

電話 088-674-1954 ファクシミリ 088-674-3114

URL : <https://www.pref.tokushima.lg.jp/tafftsc/t-boujoshou/>